

## 「かながわグランドデザイン 第3期実施計画（素案）」に関する県民意見募集等の概要

「かながわグランドデザイン 第3期実施計画（素案）」について、県のホームページで公開するとともに、県政情報センター等への配架、県のたよりや新聞への掲載、SNSの活用など、積極的な情報発信を行いました。

また、「第3期実施計画（素案）」の概要をコンパクトにまとめたリーフレットを作成し、県機関・市町村・鉄道駅への配架、県主催イベントでの配布を行うなど幅広い情報提供を行い、多数のご意見・ご要望をいただきました。

### 1 県民参加

- 募集期間：2019年4月17日（水）～5月16日（木）
- 提出方法：郵送、ファックス、Eメール、電話等

### 2 市町村参加

#### (1) 会議等における説明

- 期間：2019年4月17日（水）～4月24日（水）
- 方法：地域県政総合センターでの会議等で説明

#### (2) 文書による照会

- 期間：2019年4月17日（水）～5月20日（月）

### 3 意見数

906件（県民意見：876件、市町村意見：30件）

分野	件数	分野	件数
(1) エネルギー・環境	72件	(2) 安全・安心	120件
(3) 産業・労働	101件	(4) 健康・福祉	178件
(5) 教育・子育て	136件	(6) 県民生活	99件
(7) 県土・まちづくり	125件	(8) その他	75件
		合計	906件

※ 意見の件数及び内訳は集計中であり、今後修正されることがあります。

## 5 主な意見

### 【Ⅰ エネルギー・環境】

- ・再生可能エネルギーの導入・普及を、実効性ある施策のもとに強く推進してほしい。
- ・もっとリサイクルできる物を増やしたりしてゴミを減らす工夫があれば良い。
- ・プラゴミゼロ運動や再生可能エネルギーの推進など、県民も一人ひとりができる取組み・施策をしっかりと周知してほしい。

### 【Ⅱ 安全・安心】

- ・大規模災害の発生直後は災害対策などに取り組むが、その後は忘れられがちのため、継続して取り組む必要がある。
- ・防犯カメラの設置は犯罪が起きてからも、もちろん役に立つし、あるだけで犯罪の抑制になると思うので、もっと進めてほしい。

### 【Ⅲ 産業・労働】

- ・少子高齢化が進んでいく中で、ロボットはこれから必要になると思うので、ロボットと共生する社会に向けた様々な取組みを推進してほしい。
- ・定年したあとの雇用を創出できたら良いと思う。長年積み重ねた経験を何らかの形で生かすことが出来たらよい。
- ・東京オリンピックが開催され、外国人観光客が増えると思うので、フリーWI-FI を更に整備するべきだと思います。

### 【Ⅳ 健康・福祉】

- ・高齢者の孤独死がこれから大きな課題になると思うので、対策を真剣に取り組んでほしいです。
- ・未病という考え方に対する取組みに関しては、環境整備ももちろん必要であるが、県民に対する意識付けが必要であるので、広報活動を推進していくべきである。
- ・高齢者の活躍支援に加え、高齢者が安心して地域で暮らせるような居住対策や福祉対策を充実してもらいたい。

### 【Ⅴ 教育・子育て】

- ・これからは英語教育が一層必要であると思うので、英会話など実践的な英語教育の環境を整える必要がある。
- ・県立高校の施設が老朽化しているので、施設・設備の更新をしてもらいたい。
- ・保育所等を増やすなど、子供を安心して預けられる環境を保護者、保育士、子供のためにつくったほうが良い。

### 【Ⅵ 県民生活】

- ・文化が育つ神奈川になってほしい。マグカルという名称を初めて知ったので、もっと広報する必要がある。
- ・東京オリンピックに向けた交通政策がどうなるかが不明なため、もっと情報発信してほしい。
- ・多様な主体と行政との連携が重要になってきており、旗振りを県が行ってほしい。

### 【Ⅶ 県土・まちづくり】

- ・県内に都会や人口減少地域がある中で、にぎわいの地域格差をなくす取組みを進めてほしい。
- ・横浜・川崎などの都市部以外の交通インフラの開発が必要である。特に県西地域では、防災や観光振興の観点から高規格な道路のネットワークを検討してほしい。